

# 自然農園ウレシパモシリ から



私たちが、岩手県花巻市東和町の山あいパーマカルチャー(身の回りの自然環境と調和した持続可能な人間の生活圏を創りだすためのデザイン手法)に基づいた自給中心の農園づくりに取り組んで15年がたちました。

当初、乱暴な造成工事後に長らく耕作放棄されていた2haの棚田は、腐植質がほとんどない赤茶けた粘土質の痩せた地面をススキやササや雑木が必死に覆ってくれている状況でした。ただその雑木のほとんどは、そんな痩せた土地を再び肥沃な土壌に甦らせるために存在してくれていたネムノキ、ハンノキ、ハギなど、無尽蔵の空中窒素を土中に固定してくれる樹木たちでした。こんな、まるで私たちが暮らし始める前から受け入れ準備をしてくれていたような頼もしい存在たちに感謝しつつ、さらにそれぞれの個性やパワーを最大限発揮してもらえよう農園の姿を模索しつづけてきたのです。

パーマカルチャーのベースとなる自然生態系の理解では、もともこの大地には「安定した豊かな森をつくりだそう」という前向きなエネルギーが満ちています。だからこそ人間の都合で切り開いた裸地にもすぐに草が生い茂り、傷ついた大地を癒そうという力がはたらきます。そしてそれぞれが自らの体を捧げることで、黒い腐植質を少しずつ積み重ねていき、やがては豊かな森になる力を蓄えて続けていきます。



田畑の土手に生い茂るマメ科のネムノキに支えられた、前向きなエネルギーに満ちた雑草たちの旺盛なパワーを恵みとして活かすひとつの手段として、積極的に牛や豚、そして鶏といった動物たちに、農園の循環の輪に加わってもらってきました。彼らのごはんの半分以上を青草でまかなうことで、健康を維持できることはもちろん、良質な堆肥を田畑に還元することで少しずつ土壌改良を進めてきたのです。

ただ、どれだけ完熟堆肥にしてから田畑に施しても短期的に生育を促す力は強くても、適切なバランスを保つのが難しく、どうしても作物に病気や虫を呼んでしまうことも実感していました。

昨年自然栽培と出会ってからは、原点に立ち返って、あせらずにその場に生きる植物の力でゆっくりと土づくりを進めていながら、現状の地力に合わせて作物を選んでいくことの大切さを再確認できました。今年、約1haの田畑で自然栽培をはじめ、大豆やソバ、イナキビやエゴマなどの雑穀類を出荷予定です。



幸い、動物たちの糞尿を田畑に還元することなく活用していく目処もたちましたので、動物たちの命に感謝して大切にいただきながらも、自然栽培を続けていける農園のデザインを実現していきたいとおもっています。

自然農園ウレシパモシリ 酒匂徹

# こだわりの豚肉

をお届けします。

本当にありがたいことに、私たちがこの農園で暮らし始めてから、10歳、7歳、5歳のそれぞれの子供たちも含めて、ワクチンや抗生物質などの化学薬品に頼らずに健康を維持することができました。ですから、ここで育つ動物たちにも同じであってほしいと強く願っています。

今までのわずかな経験からではありますが、放し飼いをベースにそれぞれの動物の個性を尊重した環境を提供することができれば、過剰なストレスからがくることが多い病気に悩まされることなく、健康でいきいきと育つお手伝いは十分できるという手ごたえを感じています。

残念ながら現状では、鶏のヒナや子豚は法定伝染病に関して最低限のワクチン接種されたものを購入していますが、無ワクチン・無投薬を実現するためにも今後はこの農園で生まれた子豚や鶏を育ててお届けできるように努力していきたいと考えています。



今回からお届けする豚肉では以下のことをお約束します。

- ・ 生後2ヶ月の子豚を購入後は、ワクチンや抗生物質などの薬剤は一切使用していません。
- ・ お日様の光が入る広い小屋でのびのび過ごします。
- ・ 雑木林に放して土や根っこを自由に食べ、湿地で泥遊びを楽しんでいます。
- ・ 飼料は、素性のしれない残飯や輸入飼料は使わずに、地域からでる副産物を利用しています。
- ・ 井戸水、雨水、沢水といった天然水を与えます。
- ・ 農薬汚染の心配のない青草や無農薬栽培の野菜くずをふんだんに与えます。
- ・ 決して罵倒したりせず、愛情たっぷりに育てます。



初期に与えるコメヌカとオカラの天然乳酸菌による醗酵飼料



後半は規格外の小麦を一晩水に浸して麦芽状態にしたもの



新鮮な青草にご満悦。でもやっぱり野菜の方が大好きです



ソーラーパネル付の電気柵で林に放し、暑い日はドロに浸かって涼んでいます。



よく運動しているので通常の豚よりもゆっくりと育ちます。多少筋肉質で噛みごたえがありますが、臭みが少なく味わい深いですし、脂身がしつこくなくサッパリしているのが特徴です。食器についた油もサラリと落ちることからも実感していただけることと思います。